

シーン	項目	チェック欄	備考	
1 準備 (～競技会前日)	<b>① 試合会場・関係者の確認事項</b>			
	(1) 主管FAは感染対策担当者を定める。			
	(2) 各参加チームの感染対策担当者を確認する。			
	主管 F A の感染対策担当者は参加チームの感染対策担当者に以下の事項を事前に伝達する。 (1) 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる事 □体調が良くない場合 (例 : 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合) □同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる □過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合 (2) 当日参加する選手・スタッフ全員がマスクを着用する (3) 全員の健康チェックシートに記入し提出してもらう (4) 競技会に参加する上で主管 F A が示す注意事項を遵守してもらう			
	(4) 参加チームの感染対策担当者それぞれの地域の自治体から会場となる地域への移動制限が解除されており、会場への移動が問題なく行えることを確認する。			
	(5) 競技会に参加する全てのチームの選手全員が試合を行うために十分なトレーニングを行っていることを確認する。			
	(6) 競技会に参加する全てのチームの選手・スタッフ全員が「新しい生活様式」に従って日々の感染症対策、健康管理を行っていることを確認する。			
	(7) 競技会に参加する全てのチームの選手・スタッフの中に濃厚接触者として2週間の健康状態観察中の人がないことを確認する。			
	(8) 参加チームの選手の保護者ならびに関係者全員が競技会・試合開催を了解しており、参加チーム、会場、試合数、キックオフ時間を理解していることを確認する。			
	主管FAの感染対策責任担当者は、事前に下記事項を試合会場の管理者等に確認する。 ① 試合会場が感染対策を十分に行っているか否か。 ② 他団体がいつまで同会場を使用するか。直前に使用する場合、当該団体の感染防止対策が適切になされているか否か。			
	(10) 試合運営に関わる全員が感染対策を認知し、運営準備段階からマスクの着用、手洗いの散行を行う。			
	(11) 前日及び当日に体調の悪い人は躊躇せず申し出て会場に来ない、足を運ばないルールを試合関係者間で事前に徹底する。			
	(12) 試合に関わる全ての人に健康チェックシートを提出してもらい健康状態チェックを行う。			
	(13) 健康状態チェックで準備段階で体調が悪い人がいた場合は、すぐに帰宅させる。			
	(14) ベンチで間隔を空けて座れるよう設置する。			
	(15) 可能な限り、トイレ等の消毒を行う。			
	(16) トイレの個室に「流す時は蓋を閉める」表示、洗面所に「手洗いは30秒以上」の掲示を行う。			
	<b>③ 観客対応</b>			
	(1) 新型コロナウイルスの感染拡大注意とされる地域においては無観客試合が推奨される。			
	(2) 観客を場内に入れる・入れないの判断は、主催者の方針に従う。			
	観客を入れる場合は、以下の点についてチーム関係者がアナウンスを行う。 ① 具合の悪い人は来場を見合わせてもらう (3) ② マスクを着用してきてもらう (但し、屋外で人と十分な距離 (少なくとも 2 m 以上) が確保できる場合には、マスクをはずすことができる)。 ③ 各自 2 m の間隔をあける。 ④ 声を出しての応援をしない等の事前アナウンスを徹底する。			
	<b>④ 備品の確認</b>			
	(1) 感染対策実施のために必要な備品リストを作成し、当該備品の準備状況を前日までに確認する。			
	感染対策実施のために以下の備品を準備する。 (2) ① 運営スタッフ用マスク (各自) ② アルコール消毒液 ( 個) ③ 液体石鹸 ( 個) ④ ペーパータオル (各チーム) ⑤ ゴミ袋 ⑥ 各自の飲料水用のボトル			
	2 試合当日	<b>⑤ 運営スタッフの健康状態の確認、設営等</b>		
		(1) 会場に運営に携わる人全員がマスクを着用していることを確認する。		
(2) 人員配置を必要最小限に絞る。(明確な業務のない人は来ない)				
(3) 全て諸室のドアを全て開けた状態に保つ。(換気、ドアノブを触らないよう配慮。)				
(4) 諸室の窓を全て開けた状態に保つ。(換気)				
(5) 各諸室でスタッフが正面に座らない座席の配置を行い、お互いが1.5～2mの間隔を空けるようにする。				
(6) 各トイレに液体石鹸を設置する。				
<b>⑥ MCM及び感染対担当者における参加チームへの確認事項</b>				
(1) 両チームメンバー、スタッフの健康管理表を提出してもらい健康状態の確認を行う。				
(2) 両チーム、審判との握手を実施しない。				
(3) 円陣を行わない。				
(4) 得点時にハイタッチ、抱擁を行わない。				
(5) ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐いたり、手鼻をかまない。				
(6) 同じボトルを他の選手と共有せず、口に含んだ水をピッチ内に吐かない。				
(7) タオル等、リネンを他の選手と共有しない。				
(8) ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも距離についてしっかりと配慮する。				
<b>⑦ レフェリー(審判員)との事前確認事項</b>				
(1) 審判員の健康管理表を提出してもらい健康状態の確認を行う。				
(2) 審判員は用具チェックを両チーム付近で行う。審判員は用具チェック中マスクを装着する。				
(3) 試合前のセレモニーを控えてもらい、コイントスもキャプテン同士の距離を 2 m 以上確保する。				
(4) 交代用紙使用の有無を伝える。				
(5) 第4の審判員は原則としてマスクを着用し、4thオフィシャルベンチに複数名が入らないよう運営側と調整する。(人と十分な距離 (少なくとも 2 m 以上) が確保できる場合には、マスクをはずすことができる)。				
3 試合後	<b>後片付け</b>			
	(1) 試合会場のルールに従い、ゴミを密封した状態で処分する。			
	<b>事後対応</b>			
(1) 帰宅後14日以内に運営に関わった人の中から感染者が出た場合は、根室地区サッカー協会にすぐに報告する。また参加チームの感染対策責任者にその旨伝える。				
(2) 帰宅後14日以内に参加チームから感染者が出た報告があった場合は、根室地区サッカー協会に報告する。				

主管 F A 感染対策責任者 : \_\_\_\_\_

### 健康チェックシート

本健康チェックシートは、根室地区サッカー協会が開催する各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。

本健康チェックシートに記入いただいた個人情報について、根室地区サッカー協会は、厳正なる管理のもとに保管し、大会運営関係者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

<基本情報>

所属 委員会等			
フリガナ		年齢	歳
氏名			

<大会当日までの体温>

参加を断るためのチェックではありませんので正しく記入ください

日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温	
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	大会 当日	/ ( )	℃
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃		/ ( )	℃

<大会前2週間における健康状態>

※該当するものに「✓」を記入してください。

チェック項目	チェック欄
① 平熱を超える発熱がない	
② 咳（せき）、のどの痛みなどの 風邪症状がない	
③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない	
④ 臭覚や味覚の異常がない	
⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等がない	
⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない	
⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない	
⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない	
⑨ その他、気になること（以下に自由記述）	

(大会参加者が未成年の場合) 保護者 確認欄

保護者 署名

シーン	項目	チェック欄	備考
1 事前準備	(1) チーム内において感染対策担当者を定め、競技会主管FAの感染対策担当者を把握する。		
	(2) 競技会・試合に参加する上での注意事項を選手・スタッフ全員が理解する。(不安がある場合は参加を見送る)		
	(3) 主管FAから健康管理表を入手し、競技会開催日まで健康チェックを行う。		
	(4) 選手が未成年の場合は、保護者が競技会の会場、日時、対戦相手を理解しており、参加を了承している。(了承しない場合は無理に参加させない。)		
2 試合前	(1) 選手はウォームアップ実施以外の時はマスクを着用する。指導者・スタッフは常に原則としてマスクを着用する(屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすことができる)。		
	(2) 健康チェックシートを主管FAの感染対策担当者に提出する。(暑熱時や1日2試合を行う場合には、特に選手の体調管理に留意する)		
	(3) 握手やハイタッチ等は行わない。		
	(4) 円陣は行わない。		
	(5) ミーティングの回数・時間を減らす、もしくは行わない。		
4 試合中	<b>試合関係者のコミュニケーション、給水等</b>		
	(1) 指導者・スタッフ、ベンチに座る選手は常に原則としてマスクを着用する(屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすことができる)。		
	(2) プレー以外の不要な接触を避ける(得点後の喜び、交代時の握手等)。		
	(3) ピッチ上でチームメイト、審判員と会話する際にも距離についてしっかりと配慮する。		
	(4) ベンチでの選手間の距離を保つ。		
	(5) サブの選手は、アップ時の他の選手との距離にも注意を払う。		
	(6) 水・氷を溜めたクーラーボックスにボトルを漬けない。		
	(7) ボトルを他の選手と共有しない。		
	(8) タオル等、リネンを他の選手と共有しない。		
	(9) うがした水をピッチ内に吐かない。		
	(10) ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐いたり、手鼻をかまない。		
	<b>ハーフタイム・交代・退場時、試合終了時の対応</b>		
	(1) 選手交代後においても極力消毒や手洗い、うがいをする。		
	(2) 退席や退場の際等、審判員と会話することがあったとしてもその距離には十分に配慮する。		
(3) 怪我をした選手を他の選手がむやみに接触しない。また、ピッチ外に当該選手を移動させる際は、おんぶやだっこを避け、担架を活用する。仮に、おんぶ等をして当該選手を移動させた場合、移動に関わった人は速やかに消毒を行う。			
(4) 試合後のチーム、審判員との挨拶、相手チームベンチへの挨拶は行わない。			
5 試合後	(1) 試合会場のルールに従い、ゴミを密封した状態で処分するか、持ち返る。		
6 帰宅後の過ごし方	(1) 手洗いうがいを徹底する。		
	(2) バランスの良い食事をとる。		
	(3) 検温と共に行動記録を書く。		
	(4) 早めに就寝し、十分な睡眠時間を確保する。		
7 事後対応	(1) 帰宅後14日以内にチームの中から感染者が出た場合は、主管FAの感染対策担当者に速やかにその旨伝える。		

チーム感染対策担当者： \_\_\_\_\_

## 健康チェックシート

本健康チェックシートは、根室地区サッカー協会が開催する各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。

本健康チェックシートに記入いただいた個人情報について、根室地区サッカー協会は、厳正なる管理のもとに保管し、チーム関係者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがあります。

<基本情報>

チーム名		代表者 連絡先	
フリガナ		年齢	歳
氏名			

<大会当日までの体温>

参加を断るためのチェックではありませんので正しく記入ください

日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温	
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃	大会当日	/ ( )	℃
/ ( )	℃	/ ( )	℃	/ ( )	℃		/ ( )	℃

<大会前2週間における健康状態> ※該当するものに「✓」を記入してください。

チェック項目	チェック欄
① 平熱を超える発熱がない	
② 咳（せき）、のどの痛みなどの 風邪症状がない	
③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない	
④ 臭覚や味覚の異常がない	
⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等がない	
⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない	
⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない	
⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない	
⑨ その他、気になること（以下に自由記述）	

（大会参加者が未成年の場合）保護者 確認欄

保護者 署名